学校番号	１０８

令和２年度　芸術（美術）

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	学年	１年
使用教科書	高校生の美術１（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1. 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・対象の観察をじっくりと行なうことに留意して学習を進めます。
・形態や色彩の適切な捉え方や、素材、道具の使用方法を指導してゆくことで表現力の向上を目指す活動をおこないます。
・制作後のレポートと全員での合評会で客観的な鑑賞学習を行ないます。

2. 学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3. 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b：発想や構想の能力	c：創造的な技能	d：鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、美術や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、表現方法を工夫して表している。	美術や美術文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループワークの様子	アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 鑑賞レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめる。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

4. 学習の活動

学期	題材名	学習内容・活動	主な評価の観点 a	b	c	d	単元（題材）の評価規準	評価方法
1学期	人物クロッキー	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・人物クロッキー クラスの友人にポーズをしてもらい、パステルを用いて利き手と逆の手で４分間クロッキー。 ・観察の重要性、自然な線描の美しさを追求する。 ・相互鑑賞	○	○	○	○	a:観察したことをそのまま描くクロッキーの意味に関心を持ち描写の基本行動に主体的に取り組もうとしている。、 b：クロッキーの表現方法の形式を生かし、画材による色彩や線描などを工夫して表現の構想を練っている。 c：パステルの荒い線描の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。 d：他の生徒の作品から見えてくる良さを感じ取り、表現への理解を深めている。	制作の様子 制作途中の作品 提出作品

1学期	色とりどりの自画像	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・鉛筆デッサン ・制作 各自、主題となる色を基本にして、自分の顔を観察しながら凹凸による陰影を把握して、適した色彩を混色により作り上げ、筆やナイフなど多様な表現技法で現在の自分を表現する。 アクリル絵の具や道具の適切な使用方法を学ぶ ・相互鑑賞 グループで作品の相互批評及び全体発表をおこなう。	○	○	○	○	a:自己を見つめて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:各自の主題となる色彩を混色により様々なパターンを作り出し、表現の構想を練っている。 c:短時間で乾き、重ね塗りも容易でありながら、油彩のような表現が可能なアクリル絵の具の特性・筆やナイフの特性を生かして、表現方法を工夫して主題を追求して表現している。 d:ほかの生徒の作品の良さや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、相互の意見を交わすことで、表現への理解を深めている。	デッサン 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 提出作品
2学期	風景画・箕面高校を描く	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・アイデアスケッチ ・制作 各自で設定した校内の風景を、適切な遠近感や色彩を用いて表現する。 アクリル絵の具の絵画的表現技法を取り入れ、陰影や空間の遠近感、質感の表現を学ぶ。 ・相互鑑賞 グループで作品の相互批評及び全体発表をおこなう。	○ ○	○ ○	○ ○	○	a:風景を見つめて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:各自の選んだ風景を基に感性や想像力を働かせて感じ取ったことや考えたことから主題を生成し、遠近感や陰影、構図などを工夫し創造的な表現の構想を練っている。 c:風景のモチーフに応じて用具や描写方法の特性を生かし、表現方法を工夫して主題を追求して表現している。 d:ほかの生徒の作品の良さや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、相互の意見を交わすことで、表現への理解を深めている。	デッサン 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 提出作品
	パッケージデザイン	【デザイン】 ・試作 教員側で用意したパッケージ例の組み立てにより展開図を理解し、生徒が自分で決めるモチーフのイメージを考える。 ・制作 自分で決めたモチーフの特性を活かしてパッケージの展開図を考える。 画用紙の特性を考慮し試作を行いながらパッケージを組み立てる ・相互鑑賞 グループで作品の相互批評及び全体発表をおこなう。	○	○ ○	○ ○	○ ○	a:デザインの目的や条件、用途などを考えて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:試作品のデザインを基にパッケージの機能や美しさ、モチーフとの関連性などから主題を生成し、表現形式の特性や形態を工夫し創造的な表現の構想を練っている。 c:モチーフとの関連性や素材の特性に応じて、パッケージの表現方法を工夫して主題を追求して表現している。 d:ほかの生徒の作品の良さや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、相互の意見を交わすことで、表現への理解を深めている。	試作品 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 制作レポート 提出作品

3学期	木彫・にぼしの模刻	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・アイデアスケッチ モチーフとなるにぼしの魚の形態および色彩を観察し、色鉛筆でデッサンする。 ・制作 桂材を小刀や彫刻等で削り、道具の適切な使用方法を学ぶ。 モチーフを手で触りながら立体の意識をもって観察し、魚の固有の形体を木で表現する。 ・相互鑑賞	○	○ ○	○ ○ ○	○	a:対象を見つめて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:対象の形態や色彩の特性を観察することで感性や想像力を働かせ、素材の特性を生かして表現の構想を練っている。 c:木彫の表現方法の特性、用具の危険性や適切な使用方法を踏まえること、さらにアクリル絵具による彩色の特性を生かして、表現方法を工夫して主題を追求して表現している。 d:ほかの生徒の作品の良さや美しさ、作者の意図と表現の工夫などを感じ取り、相互の意見を交わすことで、表現への理解を深めている。	デッサン 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 提出作品

＊表中の観点について　　a：美術への関心・意欲・態度　　b：発想や構想の能力
c：創造的な技能　　d：鑑賞の能力

＊原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行なう観点（もしくは重み付けをおこなう観点）について〇を付けている。